

# MDRS 2017-2018 FIELD SEASON (#17) に参加の日本人

Potential rotation dates for the 2017-2018 are:

Nov 4 – 19—[Crew 182 \(Team Peru V\)](#)

Nov 18 – Dec 3—Crew 183 (MASER – Mexico)

Dec 2 – 17—Crew 184 (Mars Society 1)

**Dec 16 – 31—Crew 185 (Mars Society 2)**

Dec 30 – Jan 13—Crew 186 (Boilers2 Mars – Purdue University)

Jan 13 – 28—Crew 187 (Team LATAM 2)

**Jan 27 – Feb 11—Crew 188 (ISU)**

Feb 10 – 25—*IKEA Installation (non-crew special event)*

Feb 24 – Mar 11—Crew 189 (Supaero)

Mar 10 – 25—Crew 190 (UCL to Mars)

**Mar 24 – Apr 15—Crew 191 (Team Asia – Japanese & Indonesian)**

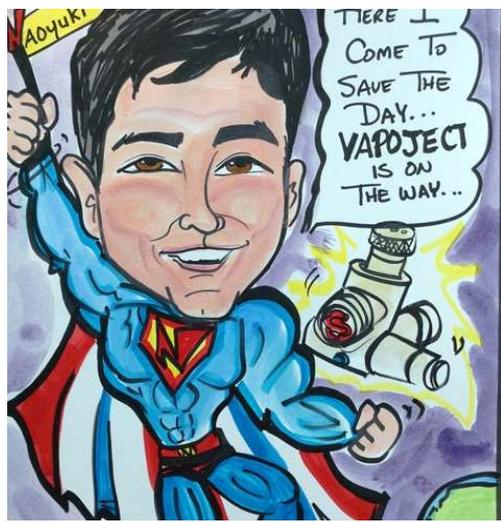
Apr 14 – Apr 30—Crew 192 (Project PHEnOME A)

Apr 29 – May 13—Crew 193 (Project PHEnOME B)

Crew 194 & 195 (Wilderness Medical Society)

*First Annual MDRS Curated Art Show*

## [Crew 185 \(Dec 16 – 31\): チーム名、Mars Society 2](#)



By Donna Clark, Disney Artist



石北直之医師(国立病院機構渋川医療センター 小児科 医長、STONY 代表)  
2010年12月 超小型簡易吸入麻醉器(嗅ぎ注射器)を発明し、研究開始  
2015年11月、2016年8月 嗅ぎ注射器の無重力試験に成功  
2017年1月14日 人工呼吸器の電子メール宇宙転送実験に世界で初めて成功

Crew185での役割:クルーではありませんが、下記の研究援助をします。  
研究内容:手のひらサイズの吸入麻酔器『嗅ぎ注射器』の情報を離れた場所から送信して、MDRSの3Dプリンターで製造して、使用するというものです。  
Crew185は、MDRSでの研究でクラウドファンディングをしています。  
<https://www.gofundme.com/mdrscrew185>

\* 応援よろしくお願いいたします。

## Crew 188(Jan 27 -Feb11) :チーム名、ISU



豊見山 辰成 氏(フロリダ工科大学 航空学部 航空人間工学専攻)専門は認識人間工学(Cognitive Human Factors)

Crew188での役割:Health & Safety Officer (HSO)&Human Factors Specialist  
MDRSでの研究:医学用語で、QOL(Quality of Life)の向上要因の調査が主な研究内容。  
外界との物理的な遮断は生産性(ヒューマンパフォーマンス)を大きく低下させる要因の一つです。したがって、外界との遮断をしても生産性の低下に反発することができる娯楽ないし、人間本来の活動を調査するのがMDRSでの研究内容です。  
偶然ですが、この内容はCSA(Canadian Space Agency)のプロジェクト、At:Homeに酷似しているとのこと。

\* 応援よろしくお願いいたします。